



2017年 8 月 28

岩倉のすべての子どもたちが

心身ともに健やかに成長できる環境をもとめる請願書

岩倉市議会議長 黒川 武 殿

紹介議員

伊 藤 隆 信
大 野 慎 治
櫻 井 伸 賢
柳 谷 規 子
木 村 冬 樹
塚 本 秋 雄
堀 巖

請願団体 岩倉市保育園父母の会連絡会

賛同団体 岩倉職員組合保育園支部

代表者 今井 希 恵

住所 岩倉市

2017 請願書面骨子

■請願趣旨■

少子高齢化を背景に、核家族化の進展、地域のつながりの希薄化、共働き家族の増加、兄弟姉妹の数の減少など子育て家庭や子供の育ちをめぐる環境が大きく変化しております。このことから国や地域を挙げて、子ども、子育てへの支援の強化が急務となっています。そして岩倉市長の所信表明にも「住むなら岩倉！子育て・健幸・安心なまち」を掲げており、5つの柱の「子育て環境の充実」を提言されています。働きながら子育てできる環境の整備が、子育て世代の岩倉市への移住・定住を促すことにつながり、岩倉市の人口増、活性化といった明るい未来をつくることに結びつくと考えます。

子育て世代が活躍するためには、保育園の環境整備の充実が欠かせません。平常時のみならず災害時のことも考え、親が安心して仕事に行ける環境整備は良質な子育てにもつながります。希望するすべての家庭の子どもがきょうだいで同一の保育園に入園できることは親のみならず、子どもの精神的負担への軽減にも繋がります。将来の岩倉市を支える子どもたちにとって、より柔軟で適切な保育の充実を図っていただきたく請願いたします。

■請願項目■

希望するすべての家庭の子どもがきょうだいで同一の保育園に入園できるように望みます